

< 5・15 団交報告 >

教員人件費ポイント移動問題で、

「当該学部の個別の事情についてお聞きします」

「7年間の年次計画をいっさい変えてはいけないと

いうわけではない」と、柔軟な対応の余地を確認

富山大学教職員組合

教職員のみなさん

組合は、5月15日、職種別の諸要求と教員人件費ポイント移動問題で団体交渉を行いました。法人側は、遠藤学長の委任を受けて、神田和明総務担当理事が対応しました。

1. 教室系技術職員の要求

事務系と比べ、昇格ポストが少なく、昇給でも不利になっている状況を改善してほしいという長年の要求への理解を求め、技術専門員への昇格に関わって、現在、昇格が技術部技術長在職者に限定されている状況を改善するため、「同等以上の評価を得る者にも対象を広げてほしい。」と要求しました。具体的には、法人化前に施行されていた「富山大学における技術専門官及び技術専門職員の選考基準」に相当するものの復活を求め、「検討したい」と前向きな回答を得ました。

2. 長期継続雇用契約職員の常勤職員化について

筆記試験だけでなく、これまでの勤務実績を加味した選考採用試験の実施を求めたところ、「一定年数以上の勤務実績を持つ人については、筆記試験だけでなく、所属長の推薦や面接なども含めて選考することを検討する」と前向きな回答を得ました。

3. 非常勤職員の3年期限付き雇用の5年への延長と無期転換の実現について

常勤職員が削減される中で、全国の国立大学で、非常勤職員を戦力化し、長期雇用しようという動きが進んでいることを指摘し、契約職員、パート職員の3年期限付き雇用の5年への延長と無期転換の実現を要求しました。組合の示した徳島大学や岡山大学の資料の検討を約束するとともに、「一律にはならないが、仕事の中身に応じてそのような対応も検討していきたい」と前向きな回答を得ました。パート職員へのボーナス支給については、「人件費問題もあるので一律にはいかないが、検討する」との回答でした。

4. 岩手大学で導入されているおじいちゃん・おばあちゃんの育児休暇

岩手大学で導入されている、孫の出産育児のサポートのための5日以内の休暇について、「初めて知った、研究させていただきたい」との回答でした。

5. 育児中の教員等への、ヘルンシステム、物品入力システムへのVPN接続の許可

いくつかの大学で、一般の教員も対象に、シラバスや成績入力、物品入力等を可能にしていることを指摘し、セキュリティ対策も含め、情報を集めて検討してほしいと要求し、「研究する」との回答を得ました。

6. 福利厚生施設の問題

五福では、学内駐車スペースの拡張を求める声があるので、拡張の余地がないか検討してほしいと要求しました。

7. 教員人件費ポイント移動問題

教員人件費ポイント移動が実施されると、ポイント移動の多い学部では、様々なひずみが生まれるのではないかと不安が広がっている、具体的には、①昇任人事での不利益が生じるのではないかと、②補充人事ができなくなることで学部の授業が回らなくなるのではないかと、③補充人事ができなくなることで学部の入試業務などが回らなくなるのではないかなどの不安があることを伝え、当該学部の個別事情なども考慮し、ポイント移動の達成年次の延長やペナルティの適用除外など、柔軟な対応を取ることができないか、検討を求めました。

一番移動ポイントの多い人文学部では、日本語・日本文学分野で、この間、7名から5名に教員が減っており、今後、2022年までにさらに2名が定年退職するので、3名になってしまう、同様に、英語・英文学分野では、この間、9名から7名に教員が減っており、今後、2022年までにさらに3名が定年退職するので、4名になってしまう、これらの分野では、後任を補充しなければ根幹的カリキュラムの実施が困難になることは確実で、さらに、学部入試の、国語や英語の問題作成や採点を担うことも困難になってしまうと、ひずみの具体的実情を訴え、特別な配慮を求めました。

これに対して、神田理事は、「当該学部の個別の事情についてお聞きします」、「7年間の学部の年次計画をいっさい変えてはいけないというわけではありません」と理解を示し、個人的には、「学長裁量ポイントのある程度確保できた段階で、前向きな改革提案とセットであれば、学長裁量ポイントによる手当も検討してもよいのではないか」と思うと回答しました。

8. 新学部にも異動しない理学部地球科学科教員の昇格への配慮

新学部にも異動しない理学部地球科学科教員のポイントは学長裁量ポイントとなり、理学部に残らないため、昇格に不利になる可能性があるため、3大学統合時の異動教員の扱いに準じて、学長裁量ポイントを利用して、不利にならないようにしてほしいと要求しました。これについては、担当の廣瀬理事から後日回答をもらうことになりました。